



---

OCF CIM セミナー 2017

# OCFの活動紹介

---

OCF技術顧問 西木 也寸志

# 内 容

- OCFとは
  - 設立経緯、組織と役割など
- OCF検定
- SXF技術者検定試験
- Open CIM Forum
  - セミナー活動
  - SWG活動
  - HPの紹介

# OCFとは

OCF オープンCADフォーマット評議会		
OCF検定	Open CIM Forum	SXF技術者検定試験
		
<ul style="list-style-type: none"><li>OCF検定の認証ソフト情報を更新しました。(17/07/07)</li><li>SXFファイルの圧縮について、認証ソフトウェア一覧に対応欄を追加しました。(16/04/25)</li><li>OCF版実装規約を改訂しました。(16/04/01)</li><li>適合性クラスを「CC1、CC2、CC3」から「SXF幾何限定、SXF総合」に変更しました。(14/04/01)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>国土交通省「CIMリクワイヤメント対応情報」のページを開設しました。今後も随時更新していきます。(17/8/7)</li><li>OpenCIMForum主催「CIMセミナー2017(東京:9/8)の申込みを開始しました。(17/08/03)</li><li>今年のOCFのCIMセミナー、3ヶ所の開催が決定しました。 【東京9/8】、【名古屋9/26】、【福岡10/13】です。(17/05/18)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>2017年度SXF技術者検定試験の予約を開始しました。(17/07/01)</li><li>2017年度SXF技術者検定試験のリファレンスブックを公開しました。(17/06/13)</li><li>2017年度SXF技術者検定試験の予定を公開しました。(17/05/18)</li><li>2017年度SXF技術者更新セミナーの予定を公開しました。(17/05/18)</li></ul>

<http://www.ocf.or.jp/>

- 市販ソフトウェアがSXF仕様等に準拠しているかを検定する、「OCF検定」
- CIM推進を支援し、情報流通基盤を提供する、「Open CIM Forum」
- 電子納品・SXFに携わる人の知識・能力を検定する、「SXF技術者検定試験」

# OCFの設立経緯

- 建設 CALS/EC基本構想(1996)と同アクションプログラム(1997)の策定を受け、建設系の CAD ベンダーが集まって社団法人日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会内に部会としてスタート
- CALS/EC を始めとした建設業情報化の中核を担うCAD データの交換と高度利用に関して、公益的な立場で活動をおこなうことを目的として活動
- 1998年5月、CADベンダー13社によりオープンCADフォーマット評議会を設立

# OCFの歩み

年	内容
1996	(社) 日本パーソナルコンピュータソフトウェア協会の中に部会を設立
1998	オープン CAD フォーマット評議会の設立
2001	OCF検定の開始
2003	中間法人として設立
2004	SXF技術者検定試験の開始
2009	一般社団法人として法人格を変更
2014	Open CIM Forum の発足 CIM技術検討会、産学官CIMに参加
2016	国交省CIM導入推進委員会に参加

# OCFの会員

アイサンテクノロジー（株）	ダイキン工業（株）
伊藤忠テクノソリューションズ（株）	タナックシステム（株）
（株）エスエイピー	（株）地層科学研究所
（株）エムティシー	（株）デザイン・クリエイション
（株）演算工房	（株）トプコン
（株）OSK	（株）ニコン・トリンプル
オートデスク（株）	（株）ビーガル
川田テクノシステム（株）	（株）ピースネット
（株）建設システム	（株）ビッグバン
（株）コンピュータシステム研究所	（株）フォーラムエイト
（株）シビルソフト開発	（株）フォトロン
JIPテクノサイエンス（株）	福井コンピュータ（株）
（有）水工技研	（株）四電工

※ 2017年度の会員26社

# OCFの組織と役割

- 本部事務局
  - 本会の総務・経理など全般
- OCF検定事務局
  - OCF検定の運営や認証、情報の公開
- SXF技術者検定試験事務局
  - SXF技術者検定試験の企画・運営・管理
- Open CIM Forum
  - CIM、i-Construction推進の企画・運営・管理
- 専門部会
  - 技術的または専門的な内容に関する各種テーマを検討

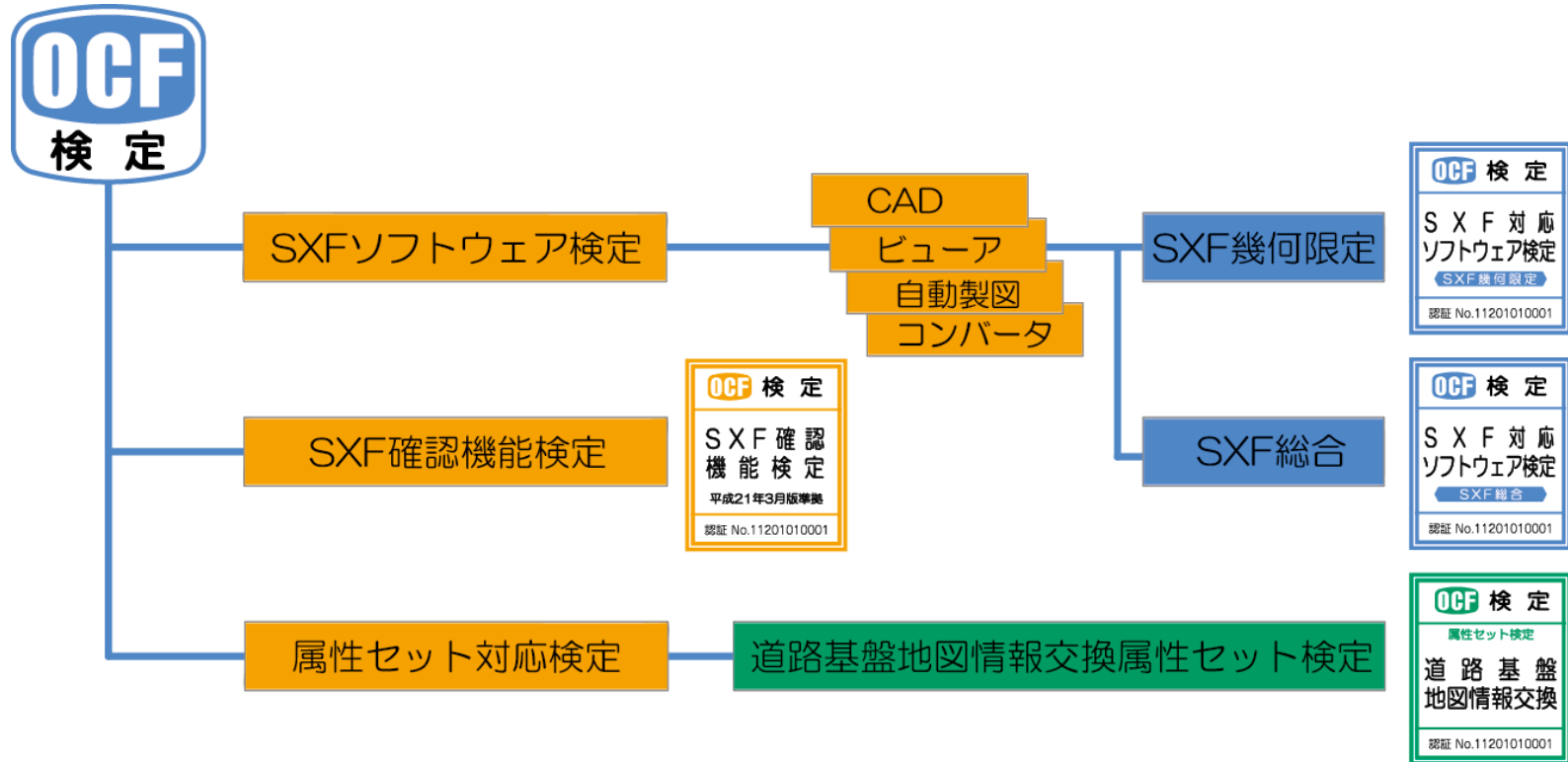
# OCF検定

The screenshot shows the OCF examination website. At the top left, the OCF logo and 'OCF検定' are displayed. On the right, it says 'SXF技術者検定試験'. A left sidebar contains a navigation menu with items like 'ホーム - OCFトップ', 'トップ - OCF検定', '認証ソフトウェア一覧', '認証情報の更新履歴', 'OCF検定制度の概要', 'よくある質問', 'OCF検定の基準・規約等', '基準・規約の改訂に伴う変更', 'OCF検定の受検申請', 'OCF検定に関するお知らせ', and 'これまでの認証履歴'. The main content area features a banner with the text: 'OCF検定は、公益的な見地からSXFファイルによる正確な電子納品を実現するため、その適合性を厳格に検査します。' and '受発注者の皆様へ'. Below the banner, it states: 'OCF検定に合格し認証を取得しているソフトウェアの一覧はこちらです。(最終更新: 2017/07/07)'. On the right, a vertical menu lists: 'OCF検定', '認証ソフト一覧', 'OCF検定制度の概要', 'OCF検定合格基準', 'パンフレット', and the OCF検定 logo.

<http://www.ocf.or.jp/kentei/>



# OCF検定の体系



- SXFのZIP圧縮について2016年4月から検定開始

# SXF技術者検定試験



The screenshot shows the website for the SXF Technician Certification Exam. The header features the SXF logo and the text 'SXF技術者検定試験' (SXF Technician Certification Exam) and 'OCF検定' (OCF Certification). A navigation menu on the left lists various links such as 'ホーム - OCFトップ', 'トップ - SXF技術者検定試験', and 'よくある質問'. The main content area includes a banner with a woman pointing to a sign that says 'SXF技術者検定試験' and the text 'CAD図面を電子納品する方にとって、SXF技術者検定試験は最初の一步です。' (For those who submit CAD drawings electronically, the SXF Technician Certification Exam is the first step). A sidebar on the right contains links for 'SXF技術者検定試験', 'SXF技術者検索', 'よくある質問', and 'メールニュース申込'. At the bottom, a red banner announces the start of reservations for the exam, with dates from July 1st to November 27th for reservations and August 1st to November 30th for the exam itself.

OCF検定

SXF技術者検定試験

ホーム - OCFトップ

トップ - SXF技術者検定試験

SXF技術者検定試験制度について

よくある質問

SXF技術者検定試験のお申し込み

更新セミナーのお申し込み

リファレンスブック

更新セミナー受講確認(認定者)

WEB登録システム概要

WEB登録システム(新規申込)

WEB登録情報変更(既登録者)

SXF技術者検索 - 公開情報

SXF技術者検定試験

CAD図面を電子納品する方にとって、  
SXF技術者検定試験は最初の一步です。

SXF技術者検定試験

SXF技術者検索

よくある質問

メールニュース申込

SXF

**【SXF技術者検定試験 予約開始】**  
7/1よりSXF技術者検定試験の予約を開始しました。予約(7/1~11/27)  
試験実施期間は、8/1~11/30までです。お早めのお申し込みください。

<http://www.ocf.or.jp/sxf/>

# SXF技術者検定試験

- CAD図面の電子納品に携わる人にとって必要とされる知識を評価する検定試験制度
- SXF 標準の普及とSXF 技術者のCADデータの利用能力の向上を図ることを目的
- 全国に100カ所以上の試験会場で、コンピュータを用いた「CBT試験」として実施
- 認定者は、3450人（2017年4月現在）
- 3年ごとに更新セミナーを義務付け
- 電子納品等運用ガイドラインで、事前協議にあたって活用すべき電子納品に関する有資格者のひとつ

# Open CIM Forum



The screenshot shows the homepage of the Open CIM Forum. At the top left is the OCF logo and the text "Open CIM Forum". A navigation menu on the left lists various pages with icons. The main content area features the "Open CIM Forum" logo and a brief description of the forum's goals. Below this is a "トピックス" (Topics) section with two bullet points.

**OCF** Open CIM Forum

ホーム

ホーム - OCFトップ

トップ - Open CIM Forum

Open CIM Forumとは

LandXML対応ソフト一覧

CIMガイドライン対応ソフト一覧

CIMリクワイヤメント対応情報【New】

「CIMセミナー2017(東京)」【New】

これまでのCIMセミナー

参加会社と活動メンバー

Open CIM Forumのロゴ

お問い合わせ

**Open CIM Forum**

**OPEN CIM FORUM**

Open CIM Forum(オープンCIMフォーラム)は、

1. CIM試行・導入をベンダーサイドから支援します。
2. CIMモデル交換標準の開発・実装を推進します。

**トピックス**

- 国土交通省「CIMリクワイヤメント対応情報」のページを開設しました。今後も随時更新していきます。(17/8/7)
- OpenCIMForum主催「CIMセミナー2017(東京)」の参加お申込みを開始しました。ご来場をお待ちしております。(17/8/3)

<http://www.ocf.or.jp/cim/>

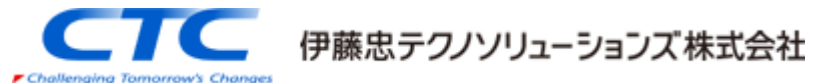
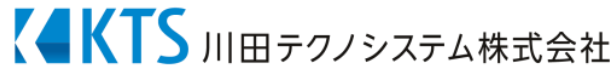
# Open CIM Forum



1. CIM試行・導入をベンダーサイドから支援
2. CIMモデル交換標準の開発・実装を推進

- 2012年9月、国土交通省の提唱するCIMに対応するため、OCF内にCIM検討WGを設置
- 2014年4月、より積極的にCIMを推進するための組織として「Open CIM Forum」を発足
- CADに限らず広くCIMベンダーの参画を募り、個別ベンダーでは担いきれないCIM推進の課題に対応

# Open CIM Forum参加ベンダー



※ 2017年8月現在 18社

# Open CIM Forum のセミナー活動

年度	タイトル	日付	テーマ
2013	OCF CIM セミナー 2013	2013.10.31	CIM活動のキックオフ ～CIM時代のデータ連携を探る
2014	OCF CIM セミナー 2014	2014.11.05	Open CIM ForumにおけるCIMへの取り組み
	OCF CIM セミナー 名古屋	2015.06.04	
2015	OCF CIM セミナー 大阪	2015.06.05	CIMソフトウェアの現在と未来を語る
	OCF CIM セミナー 2015	2015.12.01	
2016	OCF CIM セミナー 2016 東京	2016.10.07	CIM・i-Constructionにおけるモデル交換
	OCF CIM セミナー 2016 名古屋	2016.10.19	
	OCF CIM セミナー 2016 札幌	2016.11.02	
2017	OCF CIM セミナー 2017 東京	2017.09.08	CIM・i-Constructionを推進する3次元モデル
	OCF CIM セミナー 2017 名古屋	2017.09.26	
	OCF CIM セミナー 2017 福岡	2017.10.13	

- 建設コンサルタンツ協会「ICT普及専門委員会講習会」への講師派遣
- 土木学会土木情報学委員会「CIM講演会」への後援

# SWG活動

- LandXML SWG
  - 「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準」に関する仕様の検討
    - 片勾配すりつけの属性項目の追加
    - 拡張すりつけの拡張
- LandXML検定SWG
  - 「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準」に対応したソフトウェアの検定について検討



# LandXML1.2に準じた 3次元設計データ交換標準

社会資本マネジメント研究センター 社会資本情報基盤研究室

INFORMATION PLATFORM DIVISION

## <平成29年3月 (ver.1.1) 版>

- LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準 (案) Ver.1.1 (平成29年3月)

[ダウンロード](#) (PDF:3.2MB)

ver.1.0からの改訂箇所：[ダウンロード](#)

改訂の主なポイント：[ダウンロード](#)

国土交通省の道路事業、河川事業の設計及び工事において、i-ConstructionやCIMで必要となる交換すべき3次元設計データの形式を定めた仕様書。

(LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準に対応したソフトウェアは [こちら](#))

- LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準の運用ガイドライン (案) (平成29年3月)

本文：[ダウンロード](#) (PDF:2.7MB)

巻末資料：[ダウンロード](#) (PDF:1.0MB)

ver.1.0からの改訂箇所：[ダウンロード](#)

改訂の主なポイント：[ダウンロード](#)

LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準 (案) に準拠した3次元設計データを作成・照査、及びソフトウェア間でデータ交換をする際に適用するガイドライン。

<http://www.nilim.go.jp/lab/qbg/bunya/cals/des.html>

# Open CIM Forum HPの紹介

- LandXML対応ソフト一覧
- CIM導入ガイドライン対応ソフト一覧
- CIMリクワイヤメント対応情報

<http://www.ocf.or.jp/cim/>

# Open CIM Forum HPの紹介

**OCF** Open CIM Forum

ホーム

ホーム - OCFトップ

トップ - Open CIM Forum

Open CIM Forumとは

LandXML対応ソフト一覧

CIMガイドライン対応ソフト一覧

CIMリクワイアメント対応情報

「CIMセミナー2017(東京)」

「CIMセミナー2017(名古屋)」

「CIMセミナー2017(福岡)」

これまでのCIMセミナー

参加会社と活動メンバー

Open CIM Forumのロゴ

お問い合わせ

## Open CIM Forum

Open CIM Forum(オープンCIMフォーラム)は、

1. CIM試行・導入をベンダーサイドから支援します。
2. CIMモデル交換標準の開発・実装を推進します。

### ピックアップ

- 「LandXML対応ソフト一覧」のページのソフトウェア間でのデータ交換結果を「LandXML1.2に準じた3次元設計データ交換標準(案)Ver.1.1」の改訂内容に合わせて更新しました。(17/9/1)
- OpenCIMForum主催「CIMセミナー2017(名古屋)」の参加お申込みを開始しました。
- OpenCIMForum主催「CIMセミナー2017(福岡)」の参加お申込みを開始しました。ご来場をお待ちしております。(17/8/24)
- 国土交通省「CIMリクワイアメント対応情報」のページを開設しました。今後も随時更新していきます。(17/8/7)

# LandXML対応ソフト一覧

## 対応ソフトウェア一覧【2017/9/1現在】

会社名	ソフトウェア名 (⇒対応状況にリンクします)	バージョン	交換結果
(株)エムティシー	道路・鉄道線形計画システム APS-MarkIV Win	12.02	詳細
	線形システム APS-RL Win	10.02	詳細
	道路横断面システム APS-ODAN	2.63	詳細
	交差点設計図化システム APS-C Win	10.03	詳細
	現況高さ編集ソフト APS-ZE Win	4.64	詳細
オートデスク(株)	Autodesk AEC Collection	2018	詳細
川田テクノシステム(株)	道路平面・縦横断面CAD V-ROAD・V-ROAD/M『i-Conオプション』	20.20	詳細
	建設系3D汎用CAD V-nasClair『i-ConCIM_Kit』	2017.20	詳細
(株)建設システム	SiTECH 3D	6.0	詳細

# CIMガイドライン対応ソフト一覧

## 対応ソフトウェア一覧【2017/3/31現在】

会社名	対応ガイドライン					CIMモデル			
	ソフトウェア名称	土工	河川	ダム	橋梁	トンネル	Land XML	IFC (bsj)	手順等
<b>オートデスク(株)</b>									
Autodesk Revit	○	○	○	○	○	○	○	PDF	
Autodesk AutoCAD Civil 3D	○	○	○	○	○	○	○		
Autodesk 3DS Max	○					○			
Autodesk InfraWorks 360	○	○	○	○	○	○	○		
NavisWorks		○	○	○	○		○		
Autodesk A360 Viewer		○	○	○	○		○		
Autodesk Inventor							○		
<b>伊藤忠テクノソリューションズ(株)</b>									
GEORAMA for Civil3D				地質			○		

# building SMART Japan



一般社団法人 building SMART Japan

ホーム	設立趣旨	運営組織	IFC検定	会員一覧と手続き	委員会活動	イベント	ニュース	関連サイト	カタログ資料	掲載記事
-----	------	------	-------	----------	-------	------	------	-------	--------	------

[ホーム](#) > [委員会活動](#) > [土木](#) > [土木モデルビュー定義と対応ソフトウェア一覧](#)

## 委員会活動

### 土木委員会（旧 土木分科会）

#### 土木モデルビュー定義と対応ソフトウェア一覧

CIM導入ガイドラインでは、CIMモデルの納品に際してIFC形式によるデータ納品が行われます。土木委員会では、CIM導入ガイドラインに基づいて3次元形状と外部参照ファイルのデータ連携に着目した土木モデルビュー定義の概要を策定しました。

現在、土木モデルビュー定義に基づいたIFCによるデータ納品はソフトウェアベンダ各社が対応しています。当面の対応として各ソフトウェアベンダーの申告に基づいてIFCによるデータの入出力に対応したソフトウェアを掲載しています。

土木委員会では、平成29年4月より技術統合委員会と連携して、土木分野のソフトウェアのIFCによるデータ連携の精度向上と実務におけるIFCの利用普及を推進するために、IFC検定の実施に向けた準備を開始します。同時に、土木委員会においてIFCによるデータ入出力の検証を実施していく予定です。

>> [土木モデルビュー定義](#)

# building SMART Japan

## ・対応ソフトウェア一覧

会社名	ソフトウェア名	バージョン
株式会社エムティシー	<u>トンネル設計補助システム APL-Win</u>	5.22
オートデスク株式会社	<u>Autodesk Revit</u>	2017
オートデスク株式会社	<u>Autodesk AEC Collection – Autodesk AutoCAD Civil 3D</u>	2017
オートデスク株式会社	<u>Autodesk AEC Collection – Autodesk Navisworks</u>	2017
オートデスク株式会社	<u>Autodesk AEC Collection – Autodesk InfraWorks</u>	2017
オートデスク株式会社	<u>Autodesk A360 Viewer</u>	2017
JIPテクノサイエンス株式会社	<u>BeCIM/MB 鋼橋CIMモデリングシステム</u>	Ver1.02
JIPテクノサイエンス株式会社	<u>AXEL3D 3次元表示システム</u>	Ver5.00
株式会社コンピュータシステム研究所	<u>BIM/CIM Ark Series</u>	2017
福井コンピュータ株式会社	<u>TREND-CORE (トレンドコア)</u>	3.1

# CIMリクワイヤメント対応情報



## 国土交通省発注者指定型CIMのリクワイヤメントに対する ベンダーの対応情報

平成29年度の国土交通省のCIMの実施には、「発注者指定型」と「受注者希望型」の2つのタイプがあり、発注者指定型の場合、CIMの高度化に向けた要求事項(リクワイヤメント)の検討が求められます。このページではリクワイヤメントとして挙げられている各項目に対するベンダーの対応情報を掲載します。随時更新していく予定です。参考にいただければ幸いです。

発注者指定型		工種: 橋梁、トンネル、ダム、河川構造物 件数: 各地整各工種1件以上 ・発注者が受注者に対して、 <b>要求事項(リクワイヤメント)</b> を設定し、以下の検討を実施する	
	現状	CIMの活用充実	将来的運用
①CIMモデルの属性情報の付与方法	3次元モデル + 2次元図面 ・寸法情報 ・属性情報を補充	ビューポイントを指定し、寸法情報を記載	3次元モデル 寸法情報、属性情報をCIMモデルのみで表統
②CIMモデルを用いた監督・検査の効率化	検尺等により管理断面毎に計測 高所作業車を用いた検尺による計測	自動数量算出、面的管理に向けた出来形管理、監督検査方法の検討 橋梁等についても検討 積算区分を3次元上へ反映 精度管理等の検証	自動積算、LS等を用いた面的管理を実施
③受発注者間でのCIMモデルのデータ共有方法	発注者が複数の設計成果を施工業者へ受け渡し	事業単位ごとにASPを用いて共有(発注者、設計者、施工者等)	CIMモデルを一元管理システムを介して共有

(「i-Constructionの成果と来年度に向けた取組について」より)



# CIMリクワイヤメント対応情報

## 対応情報一覧【2017/8/7現在】

会社名	ソフトウェア名	適用分野	適用フェーズ	対応
オートデスク(株)	AEC Collection	CIM・i-Construction 全般		PDF
(株)エムティシー	トンネル設計補助システム APL Win (Ver5.2)	山岳トンネル設計 (NATM工法)	詳細設計	PDF
(株)演算工房	EG_Modeling	トンネル	施工	PDF
川田テクニシステム(株)	V-nasClair+ STR_Kit・ROAD_Kit・ i-ConCIM_Kit、 basepage	道路、河川、橋梁、トン ネル	予備設計、概 略設計、詳細 設計、施工、 維持管理	PDF
JIPテクノサイエンス(株)	BeCIM/MB	橋梁	予備設計、詳 細設計、施工 等	PDF
福井コンピュータ(株)	TREND-CORE	CIM,i-Construction	施工	PDF